

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

(単位:千円)

都道府県名	長野県	電話番号	0269-22-2111		通常分 既配分額(国のR2予算)	92,830	交付限度額① (令和2年度本省繰越分)(国のR2予算)		86,000		
地方公共団体名	中野市	メールアドレス	seisaku@city.nakano.nagano.jp		通常分 今回配分予定額 (国のR2予算)	-	交付限度額② (令和3年1～3月補助裏分)(国のR2予算)		6,830		
都道府県・市町村コード(5桁)	20211	交付金関連 事業費	国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))		175,593	通常分 今回配分予定額 (国のR3予算)	13,077	交付限度額③ (令和3年4月以降補助裏分)(国のR3予算)		1,343	
担当部局課名	総務部政策情報課			国庫補助事業費	-	事業者支援分 既配分額(国のR2予算)	44,341	事業者支援分交付限度額 (令和3年4月30日通知)(国のR3予算)		-	
担当者氏名	久保田 恭平			地方単独事業費のうち通常事業分	122,890	事業者支援分 既配分額(国のR3予算)		事業者支援分交付限度額(市町村) (令和3年8月20日通知)(国のR2予算)		44,341	
				地方単独事業費のうち事業者支援分	52,743	事業者支援分 今回配分予定額 (国のR2予算)	-	事業者支援分交付限度額(都道府県) (令和3年8月20日通知)(国のR3予算)			
				国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))	13,077	事業者支援分 今回配分予定額 (国のR3予算)	-	地方単独事業分交付限度額④ (令和3年12月27日通知)(国のR3予算)		235,138	
				国庫補助事業費	7,200	配分予定額計 (国のR2予算)	137,171	92,830	事業者支援分交付限度額 (国のR2予算)	44,341	
				地方単独事業費のうち通常事業分	5,877	配分予定額計 (国のR3予算)	13,077	236,481	事業者支援分交付限度額 (国のR3予算)	-	
				地方単独事業費のうち事業者支援分	-	配分予定額計	150,248	本省繰越希望額 (R3補正による地方単独事業分交付限度額④に係る希望額)			223,404
					移替先	総務省	交付限度額計		373,652		

No.	第5 回追加 加事業	補助・単 独	事業の 区分	事例集事 例番号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策と の関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A										成果目標 （可能な限 り定量的指 標を設定）	地域住民へ の周知方法 （HP、広報 紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に 関連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 4年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分
																		総事業費	補助対 象事業 費	B	C	D	D'	D''	E	F	G						

合計	237,070	14,400	7,200	188,670	175,593	13,077	-	41,200	-	
----	---------	--------	-------	---------	---------	--------	---	--------	---	--

[illegible]

No.	第5回追加事業	補助・単独事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	総事業費	A							成果目標 （可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法 （HP、広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分		
																		B	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額							F その他	G 補助対象外経費
																						D' 国のR2予算分 （交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	D'' 国のR3予算分 （交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））									
12		単	通常事業	102	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	①修学旅行等の延期やバスの増便等により発生した保護者負担費用を補助し、家庭への経済的負担の軽減をする。 ②修学旅行のキャンセル料等に係る補助（キャンセル料を学校の旅行積立へ補助し、学校から事業者へ支払） ③負担金（18節）3,913千円 内訳 【修学旅行キャンセル料】 南宮中 （1）33名×@6,221円＝205,293円 33名×@6,194円＝204,402円 33名×@6,205円＝204,765円 66名×@6,243円＝412,038円 （2）30人×@8,279円＝248,370円 32人×@8,432円＝269,824円 31人×@8,362円＝259,222円 33人×@8,329円＝274,857円 30人×@8,012円＝240,360円 中野平中 116名×@4,589円＝532,324円 1名×@4,234円＝4,234円 高社中 77名×@6,000円＝462,000円 豊田中 31名×@6,000円＝186,000円 【感染症対策に伴うバス増便】 豊田中 17名×24,054円＝408,918円 合計3,913千円	－	－	－	－	－	①～I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	3,913		3,913	3,913		－	－					R3補正（地）					
13		単	通常事業	103	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①新型コロナウイルス感染症対策として教職員が分散して学習用端末による授業準備が行える様、職員室等へ学習用ネットワーク無線アクセスポイントを整備する。 ②小中学校学習系ネットワーク無線アクセスポイント設定委託料 ③小学校（7小学校） ・アクセスポイント（職員室）@74千円×7個×1.1＝569,800円 ・LAN構築費用 1,548,965円 中野小 220,000円 日野小 223,190円 延徳小 314,380円 平野小 226,380円 高丘小 223,190円 高社小 220,000円 豊田小 121,825円 ・ハブ新設費用（高丘小）69,300円 ・機器設定費用 282,240円 計2,470,305円 中学校（4中学校） ・アクセスポイント（職員室、理科準備室、音楽準備室、体育準備室、数学準備室） @74千円×27個×1.1＝2,197,800円 ・LAN構築費用 2,395,855円 南宮中 744,920円 中野平中 730,730円 高社中 710,380円 豊田中 209,825円 ・ハブ新設費用（南宮中・中野平中）@63千円×2個×1.1＝138,600円 計1,138,600円 ④地方公共団体 ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催が中止となった令和2年度成人式対象者の救済措置の一環として実施。 ・成人式の開催に当たり、県等に伴い新型コロナウイルス感染症に県省先の親族や参加者等が感染してしまう可能性があることから、感染予防のため成人式の開催を中止し、代替事業として、子（成人式対象者）から、家族に対してメッセージ付きのギフトを送り、日ごろの感謝の気持ちを伝えることを目的とした事業を実施する。 ②「花」及び「お酒」のギフトを作成（一人当たり4,4千円）し、その中から1品選択し、送付する事業の業務委託 ③対象者500人×一人当たり4,4千円（税込み）＝合計2,200千円 【内訳】 ・商品代（送料込み）3,636円×500件＝1,818,000円 ・諸経費 Webサイト作成、メッセージカードに係る費用等 181,818円 合計 1,998,818円（税抜）→ 2,199,799円（税込み）（全額業務委託） ④令和2年度成人式対象者（約500人） ※平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの方	－	－	－	－	－	①～IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.7	R4.3	7,512		7,512	7,512		－	－								R3補正（地）		
14		単	通常事業		中学校校舎及び屋内運動場等水栓改修（自動化）事業	①水栓自動化費用（機器費、工事費） ②南宮中 3,168,000円 壁付自動水栓（乾電池式）24台×38,269円 計918,456円 後付けセンサー水栓（乾電池式）32台×42,240円 計1,351,680円 工事費及び諸経費 897,864円 中野平中 2,321,000円 壁付自動水栓（乾電池式）15台×38,269円 計574,035円 後付けセンサー水栓（乾電池式）26台×42,240円 計1,098,240円 工事費及び諸経費 648,725円 高社中 2,970,000円 壁付自動水栓（乾電池式）26台×38,269円 計994,994円 後付けセンサー水栓（乾電池式）27台×42,240円 計1,140,480円 工事費及び諸経費 834,526円	－	－	－	－	－	②～I-4. 知見に基づく感染防止対策の徹底	②いずれも該当しない	R3.8	R3.12	8,459		8,459	8,459		－	－								R3補正（地）		
15		単	通常事業		令和3年度中野市成人式対象者記念ギフト配送事業	④地方公共団体 ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催が中止となった令和2年度成人式対象者の救済措置の一環として実施。 ・成人式の開催に当たり、県等に伴い新型コロナウイルス感染症に県省先の親族や参加者等が感染してしまう可能性があることから、感染予防のため成人式の開催を中止し、代替事業として、子（成人式対象者）から、家族に対してメッセージ付きのギフトを送り、日ごろの感謝の気持ちを伝えることを目的とした事業を実施する。 ②「花」及び「お酒」のギフトを作成（一人当たり4,4千円）し、その中から1品選択し、送付する事業の業務委託 ③対象者500人×一人当たり4,4千円（税込み）＝合計2,200千円 【内訳】 ・商品代（送料込み）3,636円×500件＝1,818,000円 ・諸経費 Webサイト作成、メッセージカードに係る費用等 181,818円 合計 1,998,818円（税抜）→ 2,199,799円（税込み）（全額業務委託） ④令和2年度成人式対象者（約500人） ※平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの方	－	－	－	－	－	①～Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R3.7	R4.1	2,200		2,200	2,200		－	－								R3補正（地）		
16		単	通常事業	28	図書館環境改善事業	①図書館オアシス公園内のテーブル、ベンチの更新することにより、外で読書する環境を整え、館内の3密を避ける。また、サーモグラフィー温度計を設置し、館内での感染を予防する。 ②テーブル、ベンチ及び非接触式温度計の購入 ③テーブル、ベンチ設置工事 ・既存テーブル、ベンチ撤去処分 2箇所×18,000円＝36,000円 ・テーブル 2台×180,000円＝360,000円 ・ベンチ① 4台×60,000円＝240,000円 ・ベンチ② 4台×102,000円＝408,000円 ・設置費 144,000円 ・諸経費 212,000円 ・消費税及び地方消費税 140,000円 ・計 1,540,000円 非接触式温度計（20人用）548,000円×1台＝548,000円 非接触式温度計（1人用）73,000円×3台＝219,000円 ④地方公共団体	－	－	－	－	－	②～I-4. 知見に基づく感染防止対策の徹底	①3密対策	R3.8	R3.12	2,307		2,307	2,307		－	－							R3補正（地）			

No.	第5 回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A										成果目標 （可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法 （HP、広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分	
																		総事業費	補助対象事業費	B 国庫補助額	C 交付金関連事業費	D 国のR2予算分 （交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））		D' 国のR3予算分 （交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））		E 起債予定額	F その他							G 補助対象外経費
24	○	補			学校保健特別対策事業費補助金	文科	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、対策を徹底しながら児童生徒の学びを保障する。 ②消毒液等保健衛生用品の追加的な購入経費、教室等の清掃・消毒作業、サーキュレーター等の購入経費、保健室等の感染対策及び衛生環境の向上のための寝具等物品購入経費。 家庭での効果的な学習のために用いる教材費購入等経費。 教職員が研修等に参加するための、受講料、旅費、講師等謝金、図書購入費、会議費等経費。 上記費用について各小中学校で購入等を行い、その費用は市の予算の消耗品費、備品購入費等から支出する。 ③補助対象経費（上限額） 1,350千円（10校分） ・内訳 200千円×2校 150千円×3校 ④市内小中学校 ①修学旅行等の延期やハスの増便等により発生した保護者負担費用を補助し、家庭への経済的負担の軽減をする。 ②修学旅行のキャンセル料等に係る補助（キャンセル料を学校の旅行積立へ補助し、学校から事業者へ支払） ③負担金（18節）3,913千円 内訳 【修学旅行キャンセル料】 中野小 143名×@1,870円 =267,410円 日野小 10名× @6,835円 =68,350円 中野平中 4名×@25,000 =100,000円 【スキー教室キャンセル料】 延徳小 インストラクター14人×@14,000円≒ 200千円 その他小学校@インストラクター22人×@14,000円≒ 300千円 合計936千円	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	1,350	1,350	675	675		675	-	-	-	備品を整備した施設でのコロナ陽性者数0人	市公式HPIにて周知				R2補正（国）			
25	○	単	通常事業	102	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業		④市内小中学校 ①学校における感染症対策を図っていくために、必要な保健衛生用品を購入する。 ②保健衛生用品の購入に係る経費 ③ 学校健診用器具購入費 ■耳鏡 @320円×310本=99,200円 ■鼻鏡 @930円×410本=381,300円 ■舌圧子 @650円×410本=266,500円 =747,000円 ④市内小中学校 （学校等における感染症対策等支援事業） ①各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするため。 ②消毒液等保健衛生用品の追加的な購入経費、教室等の清掃・消毒作業、サーキュレーター等の購入経費、保健室等の感染対策及び衛生環境の向上のための寝具等物品購入経費。 上記費用について各小中学校で購入等を行い、その費用は市の予算の消耗品費、備品購入費等から支出する。 ③補助対象経費（上限額） 13,050千円（11校分） 内訳 1,800千円×2校 1,350千円×3校 900千円×6校	-	-	-	-	-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	936		936		936	-	-	-	補助率100%	市公式HPIにて周知					R3補正（地）			
26	○	単	通常事業		学校における感染症対策等保健衛生用品購入事業		④市内小中学校 ①学校における感染症対策を図っていくために、必要な保健衛生用品を購入する。 ②保健衛生用品の購入に係る経費 ③ 学校健診用器具購入費 ■耳鏡 @320円×310本=99,200円 ■鼻鏡 @930円×410本=381,300円 ■舌圧子 @650円×410本=266,500円 =747,000円 ④市内小中学校 （学校等における感染症対策等支援事業） ①各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするため。 ②消毒液等保健衛生用品の追加的な購入経費、教室等の清掃・消毒作業、サーキュレーター等の購入経費、保健室等の感染対策及び衛生環境の向上のための寝具等物品購入経費。 上記費用について各小中学校で購入等を行い、その費用は市の予算の消耗品費、備品購入費等から支出する。 ③補助対象経費（上限額） 13,050千円（11校分） 内訳 1,800千円×2校 1,350千円×3校 900千円×6校	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	747		747		747	-	-	-	備品を整備した施設でのコロナ陽性者数0人	市公式HPIにて周知					R3補正（地）			
27	○	補			学校保健特別対策事業費補助金	文科	（学校等における感染症対策等支援事業） ①各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするため。 ②消毒液等保健衛生用品の追加的な購入経費、教室等の清掃・消毒作業、サーキュレーター等の購入経費、保健室等の感染対策及び衛生環境の向上のための寝具等物品購入経費。 上記費用について各小中学校で購入等を行い、その費用は市の予算の消耗品費、備品購入費等から支出する。 ③補助対象経費（上限額） 13,050千円（11校分） 内訳 1,800千円×2校 1,350千円×3校 900千円×6校	-	-	-	-	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	②いずれも該当しない	R4.3	R4.4以降	13,050	13,050	6,525	6,525		6,525	-	-	-	備品を整備した施設でのコロナ陽性者数0人	市公式HPIにて周知			物品の納入に時間を要するため。	R3補正（国）			
28	○	単	通常事業		消防署の仮眠室個室化事業負担金		④市内小中学校 ①感染症対策のための消防署の仮眠室の個室化を行う。 ②広域連合への負担金 ③事業費 ・中野署 2,744,280円 ・本部 643,720円 中野市負担分 70.4%×643,720円=453,179円 ・豊田庁舎 995,720円 2,744,280円+453,179円+995,720円= 4,193,179円 ④消防署	-	-	-	-	-	②-I-4. 知見に基づく感染防止対策の徹底	②いずれも該当しない	R3.5	R3.11	4,194		4,194		4,194	-	-	-	個室化を行った施設でのコロナ陽性者数0人	市公式HPIにて周知					R3当初（地）			